

第5回（令和5年度）
定期総会資料

日時 令和5年6月29日（木）

19時00分～

場所 一般社団法人

枚方市理学療法士会事務局

一般社団法人 枚方市理学療法士会

第5回定期総会次第

1. 開会のことば
2. 会長挨拶
3. 定足数確認
4. 議長および書記任命
5. 議事
第1号議案 令和4年度活動報告に関する件
第2号議案 令和5年度活動計画に関する件
その他
6. 議長・書記解任
7. 閉会のことば

会長挨拶

大阪モデルも青信号となり after コロナと事業も進めてきましたが、まだ総会を対面だけで可能な会場確保は難しく今年度の総会もオンラインでの総会とさせていただきます。

当会は新生涯学習制度をできるだけ多くの会員に受け入れていただき、登録理学療法士の方には5年でポイント取得できるように、さらに認定理学療法士を増やす必須研修会と認定理学療法士の方にも取得点数の機会を増やす事業を中心に多く開催できるよう進めてきました。令和4年度は手探りでWebでの研修会を数多く開催し、後期には有料でポイント・点数を取得できる研修会を開催し、多くの会員の参加で財務的に事務協力いただいた会員や講師に講師料を未だ大阪府理学療法士会の規定以下の額ではありますがお支払いできる団体となりました。令和5年度もさらに多くの研修会を計画しています。渉外部での中学校軟式野球の予防研修会だけでなく、新人理学療法士に当会の理解と参加促す事業に加えて、市保健センターが企画する予防事業にも当会として参加していく計画です。

今後の当会の活動方針として、予防理学療法、地域理学療法の現場に参加できる多様な専門性のある理学療法士の育成を目標に事業を展開し、病院勤務の理学療法士も希望すれば専門性を生かせる適材適所の地域活動のサポート、起業活動の支援等もできる人材バンク的な事業を長期目標として展開したいと考えています。Web総会ではありますが、多くの会員の皆様から当会の活動に対する期待、ご意見をお聞き出来ることを楽しみにしております。

第1号議案 令和4年度 事業報告

《定款の本案の目的》

1. 理学療法専門的知識及び技能を通じて、枚方市域における地域リハビリテーションを中心とする医療並びに福祉の増進に関する事業
2. 理学療法士の資質及び社会的地位の向上に関する事業
3. 理学療法に関する刊行物の発行及び調査研究並びに広報に関する事業
4. 学会、研修会、講習会及び研究会などの開催に関する事業
5. 理学療法士の教育機関に協力し、教育の向上に関する事業
6. 関係団体との連携交流に関する事業
7. 前各号に掲げるもののほか、この法人の目的を達成するために必要な事業

1. 理学療法専門的知識及び技能を通じて、枚方市域における地域リハビリテーションを中心とする医療並びに福祉の増進に関する事業

担当：社会局渉外部

- 1) 枚方市理学療法士会市民公開講座の事業
事業番号：101
テーマ『北河内中学軟式野球における傷害予防』
期間 令和4年10月22日(土) 13:00～15:30
場所 JCHO 星ヶ丘医療センター会議室Cより Zoom リアルタイムでのオンライン配信
講師 明比 大氏(牧訪問看護ステーション)
スタッフ川村知史氏、永富孝幸氏、中野佳樹氏、福本匠吾氏(JCHO 星ヶ丘医療センター)、
玉置昌孝氏(関西医科大学くずは病院)
参加者 239名(参加校26校、生徒192名、教員47名)
事業番号：102
- 2) 枚方市保健センター依頼の優良企業健康講座(体力測定)への理学療法士推薦の事業
本年度依頼無し
- 3) 枚方保健所の難病相談事業への理学療法士推薦の事業
事業番号：103
枚方市保健所の依頼に対し、2名の理学療法士を推薦
- 4) 各健康教室へ理学療法士推薦の事業
事業番号：104
令和4年度健康作りボランティアフォローアップ研修へ理学療法士1名を推薦
津田生涯学習センターでの健康教室へ理学療法士1名を推薦

2. 理学療法士の資質及び社会的地位の向上に関する事業

- 1) 枚方市理学療法士会勉強会の事業
担当：学術局新人教育部
COVID-19感染拡大防止のため全ての勉強会をオンラインにて(神経系、脊髄損傷、運動器、呼吸器、心リハ)開催した。
事業番号：201
- ① 神経系勉強会(全13回) Zoomによるオンラインライブ開催
※第10回より参加費を徴収。PT協会会員500円、PT協会非会員3,000円、他職種2,000円
<第1回>
テーマ『脳卒中後の歩行障害』
期間 令和4年4月20日(水) 19:30～20:30
講師 松本拓也氏(JCHO 星ヶ丘医療センター)、参加者 404名

<第2回>

テーマ『脳卒中後のバランス障害－pusher 症候群－脳卒中後のバランス評価』

期間 令和4年5月18日(水) 19:30～20:30

講師 早瀬裕之氏・丸山 香氏 (JCHO 星ヶ丘医療センター)、参加者 377名

<第3回>

テーマ『急性期の理学療法』

期間 令和4年6月1日(水) 19:30～20:30

講師 坊慎太郎氏 (JCHO 星ヶ丘医療センター)、参加者 252名

<第4回>

テーマ『脳卒中後の上肢麻痺』

期間 令和4年6月15日(水) 19:30～20:30

講師 伴 征晃氏 (JCHO 星ヶ丘医療センター)、参加者 253名

<第5回>

テーマ『目標設定』

期間 令和4年7月6日(水) 19:30～20:30

講師 兼松大輔氏 (JCHO 星ヶ丘医療センター)、参加者 124名

<第6回>

テーマ『失語症と高次脳機能障害の症状への理解と対応・関わり方について』

期間 令和4年7月20日(水) 19:30～20:30

講師 樋口 優氏 (JCHO 星ヶ丘医療センター)、参加者 180名

<第7回>

テーマ『脳卒中後の感覚障害・運動主体感－疫学と評価』

期間 令和4年8月3日(水) 19:30～20:30

講師 木下 栞氏 (JCHO 星ヶ丘医療センター)、参加者 310名

<第8回>

テーマ『脳卒中後疼痛－疫学と評価』

期間 令和4年8月17日(水) 19:30～20:30

講師 浦上慎司氏 (JCHO 星ヶ丘医療センター)、参加者 246名

<第9回>

テーマ『当院の脳卒中評価表の運用・小冊子の作り方』

期間 令和4年9月21日(水) 19:30～20:30

講師 北川拳士氏 (JCHO 星ヶ丘医療センター)、参加者 248名

<第10回>

テーマ『急性期の体幹筋萎縮への介入－回復期に向けて』

期間 令和4年10月19日(水) 19:30～20:30

講師 久保田将史氏 (大阪警察病院)、稲村一浩氏 (JCHO 星ヶ丘医療センター)、井上聖一氏 (訪問看護ステーション彩ひらかた)、参加者 54名

<第11回>

テーマ『歩行困難者の座位バランス』

期間 令和4年11月16日(水) 19:30~20:30

講師 松村彩子氏(JCHO星ヶ丘医療センター)、参加者 52名

<第12回>

テーマ『歩行困難者の立位バランス』

期間 令和4年12月21日(水) 19:30~20:30

講師 辻内名央氏(JCHO星ヶ丘医療センター)、参加者 66名

<第13回>

テーマ『ADLでの立位バランス』

期間 令和5年1月18日(水) 19:30~20:30

講師 杉本喜宏氏(京都岡本記念病院)、参加者 35名

<第14回>

テーマ『重度寝たきりの方へのアプローチ—終末期、生活期』

期間 令和5年2月15日(水) 19:30~20:30

講師 團野祐輔氏(門真介護医療院)、参加者 70名

事業番号: 202

② 運動器勉強会(全5回) Zoomによるオンラインライブ開催

※第3回より参加費を徴収。PT協会会員500円、PT協会非会員3,000円、他職種2,000円

<第1回>

テーマ『E-1 運動器系理学療法学 後期研修E領域別研修(事例)症例検討会』

期間 令和4年7月26日(火) 19:00~20:00

発表者 管野絢子氏(JCHO星ヶ丘医療センター)

座長 多久和良亮氏(JCHO星ヶ丘医療センター)、申込数 101名

<第2回>

テーマ『E-1 運動器系理学療法学 後期研修E領域別研修(事例)症例検討会』

期間 令和4年9月27日(火) 19:00~20:00

発表者 清水凱斗氏(JCHO星ヶ丘医療センター)

座長 多久和良亮氏(JCHO星ヶ丘医療センター)、申込数 98名

<第3回>

テーマ『変形性膝関節症のバイオメカニクス—超音波画像診断装置を用いた評価—』

期間 令和4年10月27日(木) 19:00~20:30

講師 岡田紗也花氏(JCHO星ヶ丘医療センター)、参加者 84名

<第4回>

テーマ『高齢者の老年症候群とは—老年症候群に関連する因子解明の意義と課題』

期間 令和4年12月13日(火) 19:00~20:30

講師 西本和平氏(国立長寿医療研究センター)、参加者 46名

<第5回>

テーマ『臨床研究はじめての一步—表面筋電図とは?』

期間 令和5年2月21日(火) 19:00~20:30

講師 村岡秀映氏(関西医科大学くずは病院)、参加者 56名

③脊髄損傷勉強会（全12回）第1～10回・第12回Vimeoによるオンデマンド配信、
第11回のみZoomによるオンラインライブ開催

<第1回>

テーマ『脊髄損傷の評価』

期間 令和4年4月1日（金）～4月30日（土）

講師 佐藤弘樹氏（茨城県立医療大学附属病院）、申込数 451名

<第2回>

テーマ『当院回復期リハビリテーション病棟における脊髄損傷者の退院支援』

期間 令和4年5月1日（日）～5月31日（火）

講師 川崎真嗣氏（和歌山県立医科大学附属病院）、申込数 451名

<第3回>

テーマ『回復期の脊髄損傷リハビリテーション～概要～』

期間 令和4年6月1日（水）～6月30日

講師 宮下創氏（JCHO 星ヶ丘医療センター）、申込数 476名

<第4回>

テーマ『生活期の脊髄損傷リハビリテーション～概要～』

期間 令和4年7月1日（水）～7月31日（日）

講師 橋本奈実氏（兵庫県立リハビリテーション中央病院）、申込数 290名

<第5回>

テーマ『若年頸髄完全損傷者のリハビリテーション』

期間 令和4年8月1日（月）～8月31日（水）

講師 延本尚也氏（兵庫県立リハビリテーション中央病院）、申込数 288名

<第6回>

テーマ『高齢頸髄不全損傷者のリハビリテーション』

期間 令和4年9月1日（木）～9月30日（金）

講師 高橋雄平氏（吉備高原医療リハビリテーションセンター）、申込数 296名

<第7回>

テーマ『脊髄損傷者の評価－ISNCSCI－』

期間 令和4年10月1日（土）～10月31日（月）

講師 古賀隆一郎氏（総合せき損センター）、申込数 254名

<第8回>

テーマ『脊髄損傷者の随伴症状と合併症』

期間 令和4年11月1日（火）～11月30日（水）

講師 佐藤剛介氏（奈良県総合医療センター）、申込数 267名

<第9回>

テーマ『脊髄損傷者の排泄機能障害』

期間 令和4年12月1日（木）～12月31日（土）

講師 佐藤航平氏（北海道せき損センター）、申込数 251名

<第10回>

テーマ『脊髄損傷者における福祉用具の適応と選択』

期間 令和5年1月31日(日)～1月31日(火)

講師 島袋尚紀氏(国立障害者リハビリテーションセンター)、申込数 222名

<第11回>

テーマ『E-1 神経系理学療法学 後期研修E領域別研修(事例) 症例検討会』

期間 令和5年2月28日(火) 19:00～20:00

発表者1 八重景介氏(吉備高原医療リハビリテーションセンター)

発表者2 末永真衣氏(吉備高原医療リハビリテーションセンター)

座長 宮下 創氏(JCHO 星ヶ丘医療センター)、参加者 124名

<第12回>

テーマ『脊髄再生医療の最前線—理学療法士の立場から—』

期間 令和5年3月1日(水)～3月31日(金)

講師 愛知 諒氏(国立障害者リハビリテーションセンター)

申込数 214名

事業番号：204

④呼吸器勉強会(全5回) Vimeoによるオンデマンド配信

<第1回>

テーマ『フィジカルアセスメント』

期間 令和4年5月11日(水)～6月8日(水)

講師 橋爪稚乃氏(JCHO 星ヶ丘医療センター)、申込数 501名

<第2回>

テーマ『呼吸器疾患の運動療法』

期間 令和4年7月13日(水)～8月10日(水)

講師 山本 准氏(JCHO 星ヶ丘医療センター)、申込数 348名

<第3回>

テーマ『運動療法時のリスク管理のポイント』

期間 令和4年9月14日(水)～10月12日(水)

講師 嶋崎勇介氏(堺市立総合医療センター)、申込数 299名

<第4回>

テーマ『人工呼吸器の見方』

期間 令和4年11月9日(水)～12月14日(水)

講師 大西和彦氏(JCHO 星ヶ丘医療センター)、申込数 387名

<第5回>

テーマ『肺炎・無気肺に対する呼吸理学療法』

期間 令和5年2月8日(水)～3月7日(水)

講師 堀 竜次氏(森之宮医療大学)、申込数 459名

⑤心リハ勉強会（全2回）Zoomによるオンラインライブ開催

※令和4年度は枚方市理学療法士会承認研修会としてKKR枚方公済病院主催開催

講師 岩津弘太郎氏（KKR枚方公済病院）

<第1回>

テーマ『臨床に生かす運動生理』

期間 令和4年9月10日（土）17:00～18:00、参加者 32名

<第2回>

テーマ『心リハにおけるリスク管理』

期間 令和4年10月15日（土）17:00～18:00、参加者 13名

3. 理学療法に関する刊行物の発行及び調査研究並びに広報に関する事業

1) 枚方市理学療法士会メーリングリスト、ホームページの活用に関する事業

事業番号：301 担当：事務局総務部

研修会等に関する情報をメーリングリスト・ホームページ・各種SNS配信、府士会ニュース原稿作成し広報を実施した。メーリングリスト登録件数350件（昨年度より+23件）、

フォロワー数 Facebook 33名、Twitter 525名、Instagram 31名、Peatix 2087名

○ホームページアクセス数（解析期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日）

訪問者数2148名（昨年度より+666名）、ページビュー9597回（昨年度より+4849回）

2) 枚方市理学療法士会の交流に関する事業

事業番号：302 担当：社会局福利調査部

①第1回オンライン交流会

テーマ『理学療法士の多様な働き方 第1弾 オンライン語りの場—YOU（PT）は何しにそこへ！？』

期間 令和4年8月10日（水）19:00～20:30

講師 壹岐伸弥氏（川口脳神経外科リハビリクリニック）、
落合 都氏（枚方市健康福祉部 健康寿命推進室 健康づくり・介護予防課）、
伊藤潤平氏（アイ・エスひらかた訪問看護ステーション）、参加者 32名

② Noteを用いた記事の作成、情報発信

掲載日 令和4年5月9日 『枚方市PT会の交流 note vol.1』スキ数21

令和4年7月12日 『第1回オンライン交流会のお知らせ』スキ数4

4. 学会、研修会、講習会及び研究会などの開催に関する事業

1) 枚方市理学療法士会研修会の事業

事業番号：401 担当：学術局生涯学習部

全てZoomによるオンライン開催

① 第1回研修会

テーマ『メカニズムから紐解く運動器不活動症候群に対する介入戦略』

期間 令和4年8月7日（日）10:00～13:00

講師 沖田 実氏（長崎大学生命医科学域・保健学系 教授）

参加者 24名（うち非会員参加1名）

② 第2回研修会

テーマ『運動学習に関する知識を活かした神経理学療法実践』

期間 令和4年11月19日（土）10:00～13:00

講師 川崎 翼氏（東京国際大学医療健康学部理学療法学科 准教授）

参加者 11名（うち非会員参加1名）

5. 理学療法士の教育機関に協力し、教育の向上に関する事業

認定理学療法士臨床認定カリキュラム教育機関 事業番号：501 担当：事務局総務部
認定理学療法士の新規取得を支援するための活動として今年度 4 領域（脊髄障害、地域理学療法、介護予防、脳卒中）を Vimeo オンデマンド配信にて開講
脊髄障害：参加者集まらず開講中止（期間：2022 年 11 月 1 日～11 月 30 日）
地域理学療法：参加者 16 名（期間：2022 年 12 月 10 日～1 月 8 日）
介護予防：参加者 18 名（期間：2023 年 1 月 7 日～2 月 5 日）
脳卒中：参加者 10 名（期間：2023 年 2 月 1 日～2 月 28 日）

6. 関係団体の関係交流に関する事業

1) 生涯学習センター委託に関する事業

担当：東支部学術部
事業番号：601

第 3 回 東支部新人症例発表大会（主幹士会：八尾・柏原市理学療法士会）

期 間 令和 5 年 1 月 15 日（日）9:00～12:45

会 場 Zoom によるオンライン開催

演題数 51 演題 参加者：158 名

7. 法人の維持に必要な事業

1) 枚方士会運営に関する事業

担当：事務局総務部
事業番号：701

①第 5 回 枚方市理学療法士総会開催の事業

期 間：令和 4 年 6 月 28 日（火）19:00～19:20

場 所：枚方市理学療法士会事務局から Zoom によるオンライン開催

参加者：理事監事執行役員 9 名、会員 5 名、委任状 258 名

会員数 427 名（昨年度より－1 名）

② 枚方市理学療法士会理事会議開催の事業

事業番号：702

計 17 回（役員 3、渉外部 4、生涯学習部 1、臨床教育部 1、東支部学術部 4、福利調査部 4）

役員会議 全て Zoom によるオンライン開催

第 1 回 令和 4 年 6 月 28 日（火）19:25～20:00

第 2 回 令和 4 年 9 月 29 日（木）19:00～20:30

第 3 回 令和 4 年 12 月 30 日（金）19:00～20:20

社会局渉外部会議

第 1 回 令和 4 年 7 月 15 日（金）21:00～21:26

場 所 Zoom によるオンライン開催

第 2 回 令和 4 年 8 月 31 日（水）20:00～21:30

場 所 Zoom によるオンライン開催

第 3 回 令和 4 年 10 月 5 日（水）19:00～21:00

場 所 JCHO 星ヶ丘医療センター

第 4 回 令和 4 年 10 月 22 日（土）19:00～21:00

場 所 JCHO 星ヶ丘医療センター

学術局生涯学習部会議

第 1 回 令和 5 年 3 月 22 日（水）18:30～19:07

場 所 Zoom によるオンライン開催

臨床教育部全体会議

令和4年11月24日(木) 20:00~21:00

場 所 Zoomによるオンライン開催

学術局東支部学術部会議(東支部新人症例発表会実行委員会) 全てZoomによるオンライン開催

第1回 令和4年5月25日(水) 19:00~20:50

第2回 令和4年9月7日(水) 19:00~20:40

第3回 令和4年10月19日(水) 19:00~20:40

第4回 令和5年2月9日(木) 19:00~20:00 ※引継ぎ会議

社会局福利調査部会議

第1回 令和4年4月13日(水) 18:30~19:30

場 所 禁野本町飲食店

第2回 令和7月6日(水) 18:30~19:30

場 所 禁野本町飲食店

第3回 令和7月28日(木) 19:00~20:00

場 所 Zoomによるオンライン開催

第4回 令和4年11月7日(月) 18:30~19:30

場 所 禁野本町飲食店

③ 公文書発行の事業

事業番号: 703

委嘱状8件、講師依頼書および出張許可書等27号計169ページの発行、
講師マイナンバーに関する書類手続きを行った。

2) 法人財務に関する事業

担当: 事務局財務部

① 各部事業の収支に関する事業

事業部ごとの現金出納統括

事業番号: 704

令和4年度予算会議 令和4年3月31日(木) 19:00~20:45 ※理事役員顧問税理士出席

令和5年度予算会議 令和5年3月23日(木) 18:30~20:10 ※理事役員顧問税理士出席

場 所 Zoomによるオンライン会議

令和4年度 収支報告書作成 別紙参照

令和5年度 予算報告書作成 別紙参照

② 法人税務処理に関する事業

事業番号: 705

研修会講師および事務員の支払い納税手続き、法人税(大阪府・枚方市)の納付手続き

第2号議案 令和5年度 事業計画

1. 理学療法の専門的知識及び技能を通じて、枚方市域における地域リハビリテーションを中心とする医療並びに福祉の増進に関する事業

担当：社会局渉外部

1)枚方市理学療法士会市民公開講座の事業

事業番号：101

テーマ：『中学軟式野球における傷害予防』10月第3もしくは第4土曜日

場所：JCHO 星ヶ丘医療センターより Zoom リアルタイムでのオンライン配信予定

大阪府北河内圏域の軟式野球部に所属する中学生および顧問に対して傷害予防のための身体機能チェックやストレッチを指導する。理学療法の視点から正しい運動方法を指導することにより成長期に生じやすい傷害の予防を目的に、枚方市理学療法士会主催で開催予定

2)枚方市保健センター依頼の健康講座への理学療法士推薦の事業担当：社会局渉外部

各回1～2名の派遣、日時は随時調整

事業番号：102

3)枚方保健所の難病相談事業への理学療法士推薦の事業

事業番号：103

枚方市保健所の依頼に対し、3名の理学療法士を推薦

4)枚方市地域包括センター依頼の健康講座へ理学療法士推薦の事業

事業番号：104

枚方市保健所の依頼に対し、3名の理学療法士を推薦

2. 理学療法士の資質及び社会的地位の向上に関する事業

1) 枚方市理学療法士会勉強会の事業

担当：学術局臨床教育部

Zoomによるオンライン開催

①脊髄損傷勉強会（全12回）

事業番号：201

<第1回>

テーマ：脊髄損傷者の評価～ISNCSCI～

期 間：令和5年4月18日（火）19:00～20:00

講 師：高尾茉侑氏（JCHO 星ヶ丘医療センター）

<第2回>

テーマ：急性期の脊髄損傷リハビリテーション～概要～

期 間：令和5年5月16日（火）19:00～20:00

講 師：海老耕大氏（大阪急性期・総合医療センター）、
宮下創氏（JCHO 星ヶ丘医療センター）

<第3回>

テーマ：回復期の脊髄損傷リハビリテーション～概要～

期 間：令和5年6月20日（火）19:00～20:00

講 師：江口舞人氏（いわてリハビリテーションセンター）

<第4回>

テーマ：脊髄専門病院の外から見た脊損医療・リハビリテーションの現状と課題

期 間：令和5年7月18日（火）19:00～20:00

講 師：鳥山貴大氏（相澤病院）

<第5回>

テーマ：回復期における脊髄損傷者の退院支援
期 間：令和5年8月15日（火）19:00～20:00
講 師：宮下創氏（JCHO 星ヶ丘医療センター）

<第6回>

テーマ：後期研修 E 項目 症例検討会（2 症例）
期 間：令和5年9月19日（火）19:00～20:00
座 長：宮下創氏（JCHO 星ヶ丘医療センター）

<第7回>

テーマ：脊髄損傷者に関わる障害者福祉等の制度
期 間：令和5年10月17日（火）19:00～20:00
講 師：長田光平氏（上田市役所福祉部障がい者支援課）

<第8回>

テーマ：脊髄損傷者の呼吸機能障害
期 間：令和5年11月21日（火）19:00～20:00
講 師：高尾弘志氏（大阪急性期・総合医療センター）

<第9回>

テーマ：脊髄損傷者の性について
期 間：令和5年12月19日（火）19:00～20:00
講 師：佐藤航平氏（北海道せき損センター）

<第10回>

テーマ：脊髄損傷者の車椅子・クッション
期 間：令和6年1月16日（火）19:00～20:00
講 師：延本尚也氏（兵庫県立リハビリテーション中央病院）

<第11回>

テーマ：脊髄再生医療の最前線～理学療法士の立場から～
期 間：令和6年2月20日（火）19:00～20:00
講 師：佐々木雄一氏（札幌医科大学附属病院）

<第12回>

テーマ：患者・当事者と語る脊髄損傷リハビリテーションと社会復帰（仮）
期 間：令和6年3月19日（火）19:00～21:00
講師：多久和良亮氏（JCHO 星ヶ丘医療センター）、宮下創氏（JCHO 星ヶ丘医療センター）、平野紗友理氏（患者・当事者）

②神経系・片麻痺勉強会（全12回）

事業番号：202

<第1回>

テーマ：アウトカム標準化に向けた療法士連携の取り組みー生活期編ー
期 間：令和5年4月20日（木）19:00～20:30
講 師：金 起徹氏（川口脳神経外科リハビリクリニック）

<第2回>

テーマ：脳卒中片麻痺患者の歩行に対する評価と治療

期 間：令和5年5月17日（水）19:00～20:30

講 師：稲村一浩氏（JCHO 星ヶ丘医療センター）、
井上聖一氏（訪問看護ステーション彩ひらかた）

<第3回>

テーマ：アウトカム標準化に向けた療法士連携の取り組み－回復期編－

期 間：令和5年6月22日（木）19:00～20:30

講 師：早瀬裕之氏（JCHO 星ヶ丘医療センター）

<第4回>

テーマ：片麻痺患者の体幹・骨盤機能の評価と治療

期 間：令和5年7月19日（水）19:00～20:30

講 師：稲村一浩氏（星ヶ丘ウェルネス協会）、
井上聖一氏（訪問看護ステーション彩ひらかた）

<第5回>

テーマ：アウトカム標準化に向けた療法士連携の取り組み－急性期編－

期 間：令和5年8月17日（木）19:00～20:30

講 師：間野直人氏（関西医科大学附属病院）

<第6回>

テーマ：脳卒中片麻痺患者の上肢に対するアプローチ

期 間：令和5年9月20日（水）19:00～20:30

講 師：稲村一浩氏（星ヶ丘ウェルネス協会）、
井上聖一氏（訪問看護ステーション彩ひらかた）

<第7回>

テーマ：「急性期」または「離床について」（仮）

期 間：令和5年10月18日（水）19:00～20:30

講 師：松村 彩子氏（JCHO 大阪みなと中央病院）

<第8回>

テーマ：「回復期の重症者」（仮）

期 間：令和5年11月15日（水）19:00～20:30

講 師：坊慎太郎氏（JCHO 星ヶ丘医療センター）

<第9回>

テーマ：総合ディスカッション（仮）

期 間：令和5年12月 未定 19:00～20:30

講 師：浦上慎司氏（JCHO 星ヶ丘医療センター）、他

<第10回>

テーマ：未定

期 間：令和5年12月20日（水）19:00～20:30

講 師：山田賢一氏（守口生野記念病院）

<第11回>

テーマ：未定

期 間：令和6年1月17日（水）19:00～20:30

講 師：杉本善宏氏（京都岡本記念病院）

<第12回>

テーマ：食事動作（仮）

期 間：令和6年1月17日（水）19:00～20:30

講 師：久保田将史氏（大阪警察病院）

③運動器勉強会（全3回）

事業番号：203

<第1回>

テーマ：整形外科術後の急性期リスク管理

期 間：令和5年5月23日（火）19:00～20:30

講 師：天野 顕氏（蒼生病院）

<第2回>

テーマ：運動療法にピラティスを活かす

期 間：令和5年7月25日（火）19:00～20:30

講 師：千葉一貴氏（Pilates RAKU）

<第3回>

テーマ：Update 動作分析

期 間：令和5年9月26日（火）19:00～20:30

講 師：多久和良亮氏（JCHO 星ヶ丘医療センター）

④呼吸器勉強会（全5回）

事業番号：204

<第1回>

テーマ：呼吸器疾患患者に対するフィジカルアセスメント

期 間：令和5年5月10日（水）19:00～20:00

講 師：山本 准氏（JCHO 星ヶ丘医療センター）

<第2回>

テーマ：呼吸器疾患患者に対するリスク管理

期 間：令和5年7月12日（水）19:00～20:00

講 師：北村優友氏（JCHO 星ヶ丘医療センター）

<第3回>

テーマ：呼吸器疾患患者に対するリスク管理

期 間：令和5年9月13日（水）19:00～20:00

講 師：北村優友氏（JCHO 星ヶ丘医療センター）

<第4回>

テーマ：酸素療法と呼吸理学療法

期 間：令和5年11月8日（水）19:00～20:00

講 師：橋爪稚乃氏（JCHO 星ヶ丘医療センター）

<第5回>

テーマ：摂食・嚥下障害に対する理学療法
期 間：令和6年2月14日（水）19:00～20:00
講 師：堀 竜次氏（森ノ宮医療大学）

<第6回>

テーマ：登録理学療法士 後期研修 E 症例検討
期 間：令和6年3月13日（水）19:00～20:00
座 長：山本 准氏（JCHO 星ヶ丘医療センター）

⑤心リハ勉強会（全2回）

事業番号：205

<第1回>

テーマ：臨床に生かす運動生理
期 間：令和5年9月9日（土）
講 師：岩津弘太郎氏（KKR 枚方公済病院）、佐々木宏樹氏（KKR 枚方公済病院）

<第2回>

テーマ：心リハにおけるリスク管理
期 間：令和5年10月14日（土）
講 師：岩津弘太郎氏（KKR 枚方公済病院）、佐々木宏樹氏（KKR 枚方公済病院）

3. 理学療法に関する刊行物の発行及び調査研究並びに広報に関する事業

1) 枚方市理学療法士会メーリングリスト及びホームページ等の活用に関する事業

事業番号：301 担当：事務局総務部

メーリングリスト、ホームページ、各種 SNS、府士会ニュース等での広報を実施する。

2) 枚方市理学療法士会の交流に関する事業

事業番号：302 担当：社会局福利調査部

枚方市理学療法士会に社属する理学療法士同士の交流、情報交換、悩みの共有、さらには理学療法士としてのキャリアアップ、スキルアップにつなげていくための場を創ることを目的に以下の事業を予定している。

①第2回オンライン交流会

異なる分野で働く理学療法士の方に登壇いただき、会員同士の交流の場を企画

日 時：令和5年8月10日（金）19:00～20:30

テーマ：研究

講 師：未定

②Note を用いた記事の作成、情報発信

第2弾 壹岐伸弥氏（川口脳神経外科リハビリクリニック）

第3弾 第2回オンライン交流会から選出紹介予定

4. 学会、研修会、講習会及び研究会などの開催に関する事業

1) 枚方市理学療法士会研修会の事業

事業番号：401 担当：学術局生涯学習部

Zoom によるオンライン開催&アーカイブ配信予定

① 第1回研修会

日時：2023年4月22日（土）10:00～13:00

テーマ：サルコペニア・フレイルに対する運動療法

講師：池添冬芽氏（関西医科大学理学療法学科 教授）

② 第2回研修会

日時：2023年8月6日（日）10:00～13:00

テーマ：拘縮を知る

講師：沖田 実氏（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻 教授）

③ 第3回研修会

日時：2024年1月28日（日）10:00～13:00

テーマ：運動学習に関する知識を活かした神経理学療法実践（仮）

講師：川崎 翼氏（東京国際大学医療健康学部理学療法学科 准教授）

5. 理学療法士の教育機関に協力し、教育の向上に関する事業

認定理学療法士臨床認定カリキュラム教育機関の開講 事業番号 501 担当：事務局総務部

Vimeo オンデマンド配信による2領域（地域理学療法、介護予防）の開講を予定

地域理学療法 開催期間：2023年12月9日（土）～2024年1月7日（日）募集定員50名

介護予防 開催期間：2024年1月6日（土）～2024年2月4日（日）募集定員50名

6. 関係団体の関係交流に関する事業

1) 生涯学習センター委託 東支部 新人症例発表会の事業 事業番号：601 担当：東支部学術部
今年度は門真市理学療法士会が主幹。会場日時等未定

7. 法人の維持に必要な事業

1) 枚方士会運営に関する事業 担当：事務局総務部

①第5回 枚方市理学療法士総会開催の事業 事業番号：701

期 間：令和5年6月29日（木）19:00～

場 所：Zoom ウェビナーによるオンライン開催

②枚方市理学療法士会役員会議開催の事業 事業番号：702

役員会議は約3～4回を予定。各部員会議は各部長の判断にて適宜開催予定

③ 公文書発行の事業 事業番号：703

施設利用、委嘱状、講師依頼、講師マイナンバーに関する書類等の手続きを行う

2) 法人財務に関する事業 担当：事務局財務部

①各部事業の収支に関する事業 事業番号：704

事業部ごとの現金出納統括

令和6年度 予算報告書作成 別紙参照

令和6年度 収支報告書作成

令和7年度 予算報告書作成

②法人税務処理に関する事業 事業番号：705

研修会講師および事務員の支払い・納税手続き、法人税（大阪府・枚方市）の納付手続き

令和4年度収支報告書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
受取会費	639,000	643,500	△ 4,500
事業収益			
研修会収益	1,763,500	273,000	1,490,500
雑収益			
受取利息	15	15	0
経常収益計	2,402,515	916,515	1,486,000
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	24,736	3,094	21,642
会議費	651	1,944	△ 1,293
講師料	903,236	175,405	727,831
講師交通費	6,400	3,300	3,100
旅費交通費	0	0	0
備品購入費	0	94,077	△ 94,077
支払手数料	147,577	17,871	129,706
発送費	0	0	0
賃借料	8,360	13,640	△ 5,280
管理費			
役員報酬	160,000	0	160,000
会議費	0	0	0
備品購入費	8,460	12,523	△ 4,063
支払手数料	501,608	359,840	141,768
発送費	105,766	87,958	17,808
印刷製本費	64,746	54,076	10,670
諸会費	1,375	1,375	0
租税公課	2	10,482	△ 10,480
経常費用計	1,932,917	835,585	1,097,332
評価損益等調整前当期経常増減額	469,598	80,930	388,668
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	469,598	80,930	388,668

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	469,598	80,930	388,668
法人税等	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	399,598	10,930	388,668
一般正味財産期首残高	1,115,222	1,104,292	10,930
一般正味財産期末残高	1,514,820	1,115,222	399,598
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	1,514,820	1,115,222	399,598

監査報告書

一般社団法人枚方市理学療法士会

会長 稲村 一浩 殿

第4期事業年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日迄）の事業報告、貸借対照表、損益計算書、普通預金残高、および附属明細書を監査した結果、適法に処理、記載されていると認める。

以上

令和5年5月1日

一般社団法人枚方市理学療法士会

監事 筒井 重雄



令和5年度予算報告書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
受取会費	664,500	639,000	25,500
事業収益			
研修会収益	1,615,500	1,763,500	△ 148,000
雑収益			
受取利息	15	15	0
経常収益計	2,280,015	2,402,515	△ 122,500
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	88,000	24,736	63,264
会議費	20,000	651	19,349
講師料	817,000	903,236	△ 86,236
講師交通費	20,000	6,400	13,600
旅費交通費	20,000	0	20,000
備品購入費	0	0	0
支払手数料	145,560	147,577	△ 2,017
発送費	0	0	0
賃借料	8,360	8,360	0
管理費			
役員報酬	234,000	160,000	74,000
会議費	1,000	0	1,000
備品購入費	50,000	8,460	41,540
支払手数料	543,560	501,608	41,952
発送費	110,000	105,766	4,234
印刷製本費	70,000	64,746	5,254
諸会費	1,500	1,375	125
租税公課	2	2	0
経常費用計	2,128,982	1,932,917	196,065
評価損益等調整前当期経常増減額	151,033	469,598	△ 318,565
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	151,033	469,598	△ 318,565

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	151,033	469,598	△ 318,565
法人税等	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	81,033	399,598	△ 318,565
一般正味財産期首残高	1,115,222	1,104,292	10,930
一般正味財産期末残高	1,196,255	1,503,890	△ 307,635
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	1,196,255	1,503,890	△ 307,635

